

◎学校教育に求められている姿（「生きる力」の育成）

- ～確かな学力、豊かな人間性、健康・体力～
- ◎社会人として自立→キャリア教育が目指すもの
- ・学校の学習と社会とを関連付けた教育
- ・生涯にわたって学び続ける意欲の向上
- ・社会人としての基礎的資質・能力の育成
- ・自然体験、社会体験等の充実
- ・発達に応じた指導の継続性

令和4年度

棚倉町学校教育経営改革プラン

夢をつなぎ志を育み  
よりよく生きようとする子どもの育成  
—対話的な関わりを通して—

◎新時代に対応する教育へ改革

- 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」
- 幼少期の終わりまでに育ってほしい10の姿
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 社会に開かれた教育課程の実現
- カリキュラムマネジメントによる学校改善
- 学校の当たり前を見直す（目的と手段）

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育  
～新しい時代に必要となる資質能力（基礎的・汎用的能力）の育成～

地域教育資源活用

関係機関連携活用

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

夢

夢

夢

夢



志

未来を担う子供たちの「学び」を  
地域全体で支援し、保・幼・小・中・高と資  
質・能力を育て、つないでいく教育活動の推進

生きる力



志（社会での自らの役割や生き方）を持ち、  
目標を立て計画的に取り  
組む態度を育む時期

友達や地域社会との関  
わりを通し、自分なり  
の夢を育て、社会性や  
主体性を育む時期

人との関わりや、認め  
られた喜びから自信を  
もたせる時期

自己マネジメント力を生かした  
棚倉型サイクル学習の推進



自ら課題を発見し、他者との関わりを通して主体的に  
課題を解決し、新たな課題に立ち向かう子ども

特別活動を要にしたキャリア教育の推進と  
学びの基盤としての学級（人間関係）づくり

教育委員会による基礎的・汎用的能力の育成に関するアンケート実施

学校運営協議会等による評価

教育委員会評価委員会による評価

- ◎ コミュニティ・スクールの推進
- ◎ 学校支援地域本部等との連携



- ◎ キャリア教育支援室との連携
- ◎ 地域高齢者、成人、青少年との連携
- ◎ 各地域の祭りなど地域行事との連携



- ◎ 地域工場、事業所、施設等との連携
- ◎ 子供育成会等との連携

- ◎ 町長部局
- ◎ 企業・商工団体
- ◇ ドリームマップ
- ◇ 「チャレキッズ」（小学生社会職場体験）



- ◇ 職場体験学習（中2）



- ◎ 学芸員の支援による「棚倉町の歴史探究学習」
- ◎ 福祉関係団体
- ◎ 警察・消防署等
- ◎ スポーツ団体
- ◎ 文化団体
- ◎ 大学等
- ◎ 町活性化協会
- ◎ 社会教育団体
- ◎ 民間教育事業者

棚倉町学力向上推進事業 令和4年度重点プラン

棚倉町教育委員会

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育

新しい時代に必要となる資質・能力（基礎的・汎用的能力）

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

自分にとっての学ぶ意義の明確化

自己マネジメント力を生かした棚倉型サイクル学習(RVPDCA)の推進(第3年次)

【実践1】

学びの基盤づくり

- ◎学力向上の基盤となる学級づくり
  - ・「ほめポイント」による資質・能力の具体化・意識化
  - ・各種調査結果からの個別指導
  - ・支え合う人間関係づくり
- ICTの活用推進
  - ・思考力、判断力、表現力を高める場面でのICTの活用
  - ・個に応じ、学校の実態に応じた学びを推進するICTの活用
  - ・発達段階に応じたICTの日常的活用

【実践2】

自己マネジメント力の育成

- ◎探究的な学習の推進
  - ・目標設定と個や協働での解決、振り返りを重視した学習過程
  - ・棚倉の歴史や文化のよさを探究
- 自ら学ぶ意欲と肯定感の育成
  - ・発達段階に応じた学習計画
  - ・家庭学習計画表からスケジュール手帳等ツールの活用
  - ・キャリアパスポートの活用や対話的な関わり、振り返りによる自己肯定感の育成

【実践3】

自己マネジメント力を生かした授業づくり

- ◎分かる・できる授業の実践
  - ・「授業スタンダード」「家庭学習スタンダード」の活用
  - ・板書計画に基づく授業づくり
  - ・自分で決める学び、対話的な学びの推進
  - ・授業の振り返りの充実
  - ・授業と家庭学習の連動
- 個別最適な学びの推進
  - ・指導の個別化の工夫
  - ・学習の個性化への配慮
  - ・特別支援教育の充実

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育

新しい時代に必要となる資質・能力（基礎的・汎用的能力）

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

対話的な関わりを通じた資質・能力の育成

地域全体で未来を担う子供たちの「学び」を支援し、資質・能力を育む活動の推進

【実践1】

子どもの夢を支援する地域づくり

- ◎キャリア教育支援室の設立と活動
  - ・機動性を生かしたサポート
- ◎学校支援地域本部の設立と活動
  - ・学校運営協議会と地域本部の関係強化
  - ・地域コーディネーター、地域連携担当教員の連携
- ◎キャリア教育シンポジウムの実施
  - ・「地域総がかりの支援」体制の確立
- ◎コミュニティースクールの推進
  - ・学校運営に地域住民や保護者等が参画、協働
  - ・町教育委員会運営協議会設立

【実践2】

地域のよさを知り、地域から学ぶ

- ◎地域の歴史を知る、学ぶ
  - ・小学3,4年:社会科副読本「私たちの町たなぐら」の改訂
  - ・6年:学芸員の支援による「町の歴史探究学習の実践
  - ・地域行事への積極的参加
  - ・歴史的風致維持向上計画
  - ・棚倉城跡整備基本計画
- ◎地域の産業を知る、体験する
  - ・小学4年:「ドリームマップ」
  - ・小学5・6年:「チャレキッズ」
  - ・中学2年:町内「職場体験」
  - ・小学校低学年体験学習「町探検」等の実施

【実践3】

「ひと・もの・しごと」との出会いから学ぶ

- ◎地域との触れ合い活動から学ぶ
  - ・チャレキッズや見学学習での対話から学ぶ
  - ・中学生の職場体験活動での対話から学ぶ
  - ・体験学習、昔遊び等、地域の老人等との触れ合いから学ぶ
- ◎キャリア教育推進事業から学ぶ
  - ・自然の家における「セカンドスクール」から学ぶ
  - ・町内全6年生による「宿泊学習」から学ぶ
  - ・人材バンクを活用した土曜教室から学ぶ